

# 技術・家庭科（家庭分野）学習指導案（2年3組）

## 1 題材 エシカルな消費者を目指そう！

### 2 題材設定の理由

#### (1) 教材観

##### ①学習指導要領上の位置付け（身に付けることができるよう指導する事項）

###### [知識及び技能]

C(1)ア(ア)購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解すること。

(イ)売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解し、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできること。

C(2)ア 消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解すること。

###### [思考力、判断力、表現力等]

C(1)イ 物資・サービスの選択に必要な情報を活用して購入について考え、工夫すること。

C(2)イ 身近な消費生活について、自立した消費者としての責任ある消費行動を考え、工夫すること。

##### ②題材の価値

本題材は消費者教育推進法が掲げる消費者市民社会の形成に参画する消費者の育成の理念に沿って、消費者の権利と責任を自覚し、実行できる資質・能力を高めていくものである。自分の消費生活と社会で求められている消費行動を関連させる学習を通して、公正で持続可能な社会の構築に向けて考え、工夫する力を高めることができる。

##### ③題材の系統性

- ・小学校では、「物や金銭の使い方と買い物」「環境に配慮した生活」の学習を通して、お小遣いの管理や環境によい生活についての考え方を身に付けてきた。
- ・第1学年の「食生活と自立」、第2学年の「衣生活と自立」では、表示やマークの読み取り方を通して、用途に応じて商品を適切に選択する能力を身に付けてきた。
- ・次題材「生活を豊かにするための布を用いた製作」では、着用していない衣服のリメイク実習を通して、自分の消費生活が社会に与える影響について考え、工夫する力を更に高めていく。

#### (2) 生徒観（男子17名、女子17名 計34名）

- ・知識及び技能については、小学校の振り返りの記述から、お金の計画的な使い方についてはお小遣いの管理を通して実践していたり、水や電気を大切に使うことについて理解している。これは小学校の学習において、金銭の管理や環境に配慮した生活について学習したからである。
- ・思考力、判断力、表現力等については、教師の観察から、商品の選択と購入の学習場面において、消費者としての見方・考え方を働かせて問題解決する力、消費者としての自覚をもって日々の生活に応用する力が十分身に付いていない様子が見られた。これは消費者の視点で実践的な課題に取り組んでいないことが原因である。

#### (3) 指導観

- ・消費者教育推進法の内容を紹介することで、現代の社会で求められている消費者の在り方について考えることができるようにする。
- ・中学生が巻き込まれる消費者トラブルの学習を通して、身近な消費者問題について問題解決する方法を知り、さまざま消費者問題において応用できる力を養うようにする。
- ・消費生活と環境を関連させて学習することで、公正で持続可能な社会の構築に向けて、自立した消費者としてのライフスタイルの基礎を培うことができるようにする。

## 3 題材の目標

自立した消費者としての責任ある消費行動について、持続可能な社会の実現といった視点やエシカルな視点から自分なりに考えをもつことができるとともに環境保全や社会貢献むけて考え工夫することができる。

4 指導と評価の計画（別紙参照）

5 本時の展開（5 / 5）

(1) 目標

これからの生活における望ましい消費行動について、エシカルな視点から考え、自分なりの考えをもつことができる。

(2) 展開

学習活動と予想される生徒の反応	指導上の留意点及び支援・評価
<p><b>1 本時の課題をつかむ。</b></p> <p>○前時の学習内容を振り返り、本時の課題を確認する。</p> <p>・普段の買い物が社会や環境に与えることがあったな。</p>	<p>○学習内容を振り返らせることで、本時は題材のまとめの学習であることがわかるようにする。</p> <p>○設定した課題を確認することで、題材を通して学習してきた望ましい消費行動をエシカルな視点で考えることができるようにする。</p>
<p><b>課題：「自立した消費者」になるためには、今後の生活においてどのような消費行動をすればよいのだろうか。</b></p>	
<p><b>2 エシカルな視点で現在の生活を見直し、今後どのような消費行動をすればよいかを考える。</b></p> <p>○エシカルな視点を基に自立した消費行動について班ごとに話し合い、発表する。</p> <p>・物を買うことは法律則った決まりだから慎重に行きたい。</p> <p>・消費者トラブルに遭わないために、情報を集める必要があるな。</p> <p>・今まで気にしていなかったけど、フェアトレードやユニバーサルデザインを選ぶといいな。</p> <p><b>3 題材を通して学習してきたことをまとめる。</b></p> <p>○これまでの学習内容をエシカルな消費者の視点でまとめる。</p> <p>・自立した消費者を目指すことがエシカルな消費者につながっているのだな。</p>	<p>○ワークシートを振り返ることで、既習事項を基に自立した消費者について考えることができるようにする。</p> <p>○中学生にもできそうな内容を具体的に考えることで、実際に取り組むことができる消費行動を考えることができるようにする。</p> <p>○話し合い活動の時に、自分の意見を付箋に書くことで、一人一人の意見が反映できるようにする。</p> <p>○各班の発表の時に、ワークシートに他の班の発表内容を書き込むことで、自分の班の意見に補足ができるようにする。</p> <p>○模造紙に各班の発表をまとめることで、学習してきた内容がエシカルな消費行動につながっていることを確認できるようにする。</p> <p>○学習の初めと後の自分の姿を比較することで、題材を通して自分が成長したことを実感できるようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>【思考・判断・表現】</b></p> <p>エシカルな視点を通して、自立した消費者として自分にもできる消費行動について考え、まとめることができる。（ワークシートの記述、発言）</p> </div>
<p><b>4 SDGs（持続可能な開発目標）について知る。</b></p> <p>○世界でエシカルな消費者の視点が求められていることを知る。</p> <p>・学習してきたことがこれからの社会や環境にとって大切なことなのだな。</p> <p><b>5 題材全体を振り返る。</b></p> <p>○題材全体の学習内容を振り返る。</p>	<p>○国連が目標に掲げる「SDGs」について紹介することで、世界中でエシカルな消費行動が求められていることが分かるようにする。</p> <p>○「SDGs」の17の目標の中から、生徒の考えた消費行動に近い内容を何項目が抜粋することで、望ましい消費行動に対して実践しようとする意欲を高めることができるようにする。</p> <p>○題材全体の学習を振り返ることで、一人一人の行動が持続可能な社会の構築に繋がっていることに気付かせる。</p>
<p><b>&lt;振り返り&gt;</b></p> <p>・中学生も消費者の一人であるという自覚をもって、責任ある行動をする必要があるな。</p> <p>・消費者一人一人が自分のことだけでなく、他者や自然・環境のことを考える消費行動がエシカルな視点で生活していくことになるのだな。</p>	
<p><b>&lt;「思考力、判断力、表現力等」育成のための具体的な手だて&gt;</b></p> <p>・実践を評価し生活や社会と関連付ける場の工夫</p>	

指導と評価の計画 技術・家庭科(家庭分野) 2年 題材名「エシカルな消費者を目指そう」  
(全5時間計画)

目標	自立した消費者としての責任ある消費行動について、持続可能な社会の実現といった視点やエシカルな視点から自分なりに考えをもつことができるとともに環境保全や社会貢献むけて考え工夫することができる。				
評価規準	<p>【知識・技能】 消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解し、課題解決に向けて考えることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 持続可能な社会に向けて自立した消費者としての責任ある消費行動を考え、工夫することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 倫理、社会、経済、環境面など様々な視点から自分や家族の消費生活を考えようとしている。</p>				
過程	時間	目標・課題	学習活動	振り返り	評価 (方法・観点)
つかむ	1	<p>◎自分や家族の消費生活を振り返り、自立した消費生活について考えることができる。</p> <p>「自立した消費者」になるためにはどうすればよいのだろうか。</p>	<p>○生活に必要な物資とサービスについて考え、普段、どのような消費行動をしているかを振り返る。</p> <p>○消費者教育推進法に記されている消費者市民について知り、自分の消費行動が当てはまるかを考える。</p>	<p>☆商品を購入することは売買契約にあたり、消費者としての義務と権利が生まれるから、物資やサービスを選ぶときには優先順位を考える必要があるのだな。</p> <p>☆自分の消費行動が公正で持続可能な発展の維持に貢献するから、自立した消費者になるためにどんなことが必要なのか知りたいな。</p>	<p>【主体的に学習に取り組む態度】 自分や家族の消費生活を振り返り、エシカルな視点を通して、これからの生活について考えようとしている。 (ワークシートの記述、発言)</p>
追究	1	<p>◎商品を購入する場面において、適切な販売方法と支払い方法を選ぶことができる。</p> <p>インターネットや通信販売で買い物をしたときに、支払い方法で気をつけることは何だろうか。</p>	<p>○販売方法に応じた、支払い方法について特徴を知る。</p> <p>○キャッシュレス化の進行やクレジットカードによる三者間契約について知り、未成年と成年での法律上の責任の違いについてまとめる。</p>	<p>☆キャッシュレス決済ができるとインターネットや通信販売で商品を購入するとき便利だけど、中学生はまだ実際には利用することができない方法だな。</p> <p>☆成人年齢引き下げによって、クレジットカードを持つことができる年齢が早まるけど、責任の重さが変わるから実際に使うときは使い方に気をつけたいな。</p>	<p>【思考・判断・表現】 無店舗販売を利用して商品を購入した場合に、自分にあった支払い方法を選ぶことができる。 (ワークシートの記述、発言)</p>
すすめる	1	<p>◎身近な消費者トラブルの事例を知り、解決方法を理解することができる。</p> <p>自分が消費者トラブルに巻き込まれてしまった場合、解決するためにはどうしたらよいのだろうか。</p>	<p>○中学生が巻き込まれやすい消費者トラブルを知る。</p> <p>○消費者トラブルに巻き込まれたときに相談できる行政機関や制度を知る。</p>	<p>☆中学生はオンラインに関する内容や健康食品、化粧品などの消費者トラブルに巻き込まれることがあるのだな。</p> <p>☆消費者トラブルに巻き込まれてしまったときには、身近な大人に相談することも大切だけど、消費生活センターに相談したり、契約を解約することができる制度を利用したりすればいいのだな。</p>	<p>【知識・技能】 中学生が巻き込まれやすい消費者トラブルの特徴について知り、解決方法を理解することができる。 (ワークシートの記述、発言)</p>

	1	<p>◎消費者の権利と責任について理解することができる。</p> <div data-bbox="256 389 533 555" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>消費者としての責任を果たすために、私たちにできることは何だろうか。</p> </div>	<p>○消費者の8つの権利と5つの責任について考える。</p> <p>○社会的弱者への配慮をする責任や環境への配慮をする責任について考える。</p>	<p>☆買い物は投票することと一緒に、物を購入することが自分の意見を反映していることと一緒にだから、商品選びも慎重に行いたいな。</p> <p>☆フェアトレードやユニバーサルデザインなどの商品を選ぶことが消費者の責任を果たすことになるのだな。</p>	<p><b>【知識・技能】</b> 消費者の権利と責任について理解することができる。 (ワークシートの記述、発言)</p>
まとめる	1 (本時)	<p>◎これからの生活における望ましい消費行動について、エシカルな視点から考え、自分なりの考えをもつことができる。</p> <div data-bbox="256 891 533 1099" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「自立した消費者」になるためには、今後の生活においてどのような消費行動をすればよいのだろうか。</p> </div>	<p>○「自立した消費者」になるために、今後どのような消費行動をすればよいかを考える。</p> <p>○「SDGs」(持続可能な開発目標)について知り、エシカルな視点を通して消費行動をすることの大切さについて考える。</p>	<p>☆中学生も消費者の一人であるという自覚をもって、責任ある行動をする必要があるな。</p> <p>☆消費者一人一人が自分のことだけでなく、他者や自然・環境のことも考える消費行動がエシカルな視点で生活していくことになるのだな。</p>	<p><b>【思考・判断・表現】</b> エシカルな視点を通して、自立した消費者として自分にもできる消費行動について考え、まとめることができる。(ワークシートの記述、発言)</p>